

【技術の名称】 地中熱キャップ工法 －杭状地盤補強材を地中熱交換器として有効利用するための接合金物－	性能証明番号：GBRC 性能証明 第 20-25 号 性能証明発効日：2021 年 3 月 5 日 【取得者】 伊田テクノス株式会社
---	--

【技術の概要】

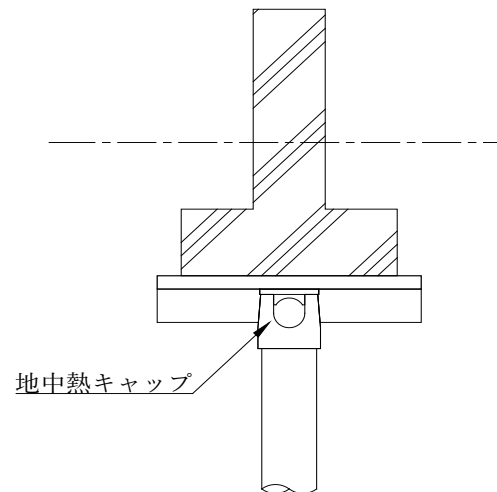
本技術は、頭部に開口を有する接合部品（以下“地中熱キャップ”と称する）を設置した小規模建築物を対象とした杭状地盤補強材（以下“補強材”と称する）と、布基礎等の基礎との接合工法である。補強材内部に設置した熱交換器配管を地中熱キャップに設けた開口から横引きすることが可能で、地中熱キャップは、補強材に必要とされる構造性能を確保しながら、建築設備面での要求も確保する技術である。

適用構造物

- 1) 下記の①～③の条件をすべて満足する小規模建築物
 - ①地上 3 階以下
 - ②高さ 13m 以下
 - ③延べ面積 1500 m²以下
(平屋に限り 3,000 m²以下)
- 2) 土間スラブ等(圧縮力を伝える補強材とする)

【技術開発の趣旨】

従来、鋼管内に地中熱交換器を挿入する埋設型の熱交換器設置に使用される小口径鋼管は、建築物を支持する補強材とは別途に施工されている。このため、施工する鋼管本数が増えることで、施工時間や経済性（コスト）に問題があり、本工法はこれらの問題を解消するために開発された。



地中熱キャップ工法概要

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「地中熱キャップ工法 設計・施工指針」、「地中熱キャップ工法 製造指針」に従って製造、設計・施工された地中熱キャップを有する補強材は、同設計・施工指針に規定する長期および短期許容耐力を有する。

【本技術の問合せ先】

伊田テクノス株式会社 担当者：宮下 隆志
〒362-0805 埼玉県北足立郡伊奈町栄 6-91

E-mail：ta-miyashita@idatechnos.co.jp
TEL：048-720-4888 FAX：048-720-4880